

参考図表

利用上の注意

- 1 表示単位未満の端数は、四捨五入した。
したがって、計と内訳とは必ずしも一致しない。
- 2 増減率は、原数値で計算しているため、表中の数値による計算値とは必ずしも一致しない。
- 3 表に使用した記号
 - (1) 「0」は、単位に満たないもの。
 - (2) 「▲」は、マイナスのもの。
 - (3) 「…」は、事実不詳のもの。
 - (4) 「－」は、該当のないもの。
 - (5) 「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの。



目 次

1 水産基本指標	1
2 水産物需給	
2-1 漁業・養殖業部門別生産量及び生産額の推移	2
2-2 海面漁業主要魚種別生産量及び産出額の推移	3
2-3 海面養殖業主要魚種別生産量及び生産額の推移	4
2-4 内水面漁業・養殖業主要魚種別生産量及び産出額の推移	4
2-5 漁業・養殖業都道府県別生産量及び産出額（令和5（2023）年）	5
2-6 水産物の主要品目別輸入数量及び金額の推移	6
2-7 輸入金額の上位3か国からの主要輸入品目の金額	6
2-8 水産物の主要品目別輸出数量及び金額の推移	7
2-9 輸出金額の上位3か国（地域）への主要輸出品目の金額	7
2-10 主要品目別産地価格の推移	8
2-11 魚介類国内消費仕向量及び自給率の推移	8
2-12 年間1人当たりの魚介類品目別家計消費の推移（全国）	9
3 国 際	
3-1 国民1人1年あたりの食用魚介類の消費量の推移	10
4 漁業経営・生産構造	
4-1 漁業経営体数の推移	11
4-2 経営組織別漁業経営体数の推移	12
4-3 会社経営体（漁船漁業）の漁労収益の状況（令和5（2023）年度）	12
4-4 会社経営体（漁船漁業）の財務状況等の推移	13
4-5 沿岸及び沖合・遠洋漁業別就業者数の推移	14
4-6 新規漁業就業者数の推移	14
4-7 我が国の漁船勢力の推移	14
5 漁 村	
5-1 漁港数の推移	15
5-2 漁港登録漁船隻数の推移	15
6 水産物の栄養	
1人1日当たりの食品群別栄養素等摂取量（令和5（2023）年）	15



1 水産基本指標

	項 目	デ ー タ	備 考
経済指標	排他的経済水域等	447万km ²	国土面積37.8万km ² 、国土面積の約12倍
	国内総生産（名目GDP）	水産業は7,526億円（令和5年）	総生産は592兆円
水産物需給	自給率	・ 食用魚介類：54% （令和5年度概算値） ・ 魚介類全体：52% （令和5年度概算値） ・ 海 藻 類：65% （令和5年度概算値）	・ 食用魚介類自給率目標（水産基本計画、重量ベース） 令和14年度 94% ・ 食用魚介類自給率ピーク 昭和39年度 113%
	漁業・養殖業生産量	383万t（令和5年）	生産量ピーク 1,282万t（昭和59年）
	漁業生産額	1兆6,853億円（令和5年）	生産額ピーク 2兆9,772億円（昭和57年）
	漁業産出額	1兆6,578億円（令和5年）	
	種苗の生産額	275億円（令和5年）	
	生産漁業所得	7,699億円（令和5年）	
貿易	輸入額	2兆613億円（令和6年）	農林水産合計13兆3,954億円
	輸出額	3,609億円（令和6年）	農林水産合計1兆4,094億円
漁業経営	沿岸漁家の漁労所得	413万円（令和5年）	
	沿岸漁船漁家	219万円（令和5年）	
	海面養殖業漁家	1,533万円（令和5年）	
生産構造	漁業経営体数	6.6万経営体（令和5年）	昭和38年は26.7万経営体
	漁業就業者数	12.1万人（令和5年）	昭和36年は69.9万人
	漁業協同組合数	1,713組合（沿海地区漁協は852組合） （令和5年度末）	昭和41年は2,476組合 （漁業協同組合合併助成法の施行直前の沿海地区漁協数）
	漁船数	109,283隻（令和5年）	昭和43年は345,606隻
	漁港数	2,774港（令和6年4月1日）	平均すると海岸線約12.7kmごとに存在
	漁業集落数	6,303集落（令和5年）	平均すると海岸線約5.6kmごとに存在

注：1）漁業生産額は、漁業産出額（漁業・養殖業の生産量に産地市場卸売価格等乗じて推計したもの。）に種苗の生産額を加算したもの。
2）生産漁業所得とは、漁業産出額から物的経費（減価償却費及び間接税を含む。）を控除し、経常補助金を加算したもの。

2 水産物需給

2-1 漁業・養殖業部門別生産量及び生産額の推移

〔数量〕〔数量：千 t〕
〔金額：億円〕

		平成25年 (2013)	令和2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)	
							令和5/平成25 (2023/2013)	令和5/4 (2023/2022)
生産量	合計	4,774	4,236	4,158	3,917	3,830	▲ 19.8	▲ 2.2
	海面	4,713	4,185	4,106	3,863	3,778	▲ 19.8	▲ 2.2
	漁業	3,715	3,215	3,179	2,951	2,926	▲ 21.2	▲ 0.8
	遠洋漁業	396	298	279	262	254	▲ 35.7	▲ 2.8
	沖合漁業	2,169	2,046	1,963	1,804	1,801	▲ 17.0	▲ 0.2
	沿岸漁業	1,151	871	937	886	871	▲ 24.3	▲ 1.6
	養殖業	997	970	927	912	852	▲ 14.6	▲ 6.6
	内水面	61	51	52	54	52	▲ 15.1	▲ 4.1
	漁業	31	22	19	23	22	▲ 29.6	▲ 4.6
	養殖業	30	29	33	32	30	▲ 0.5	▲ 3.7
生産額	合計	14,358	13,401	13,946	16,001	16,853	17.4	5.3
	海面	13,503	12,273	12,707	14,594	15,490	14.7	6.1
	漁業	9,439	7,725	8,023	9,161	9,534	1.0	4.1
	養殖業	4,064	4,549	4,684	5,433	5,956	46.6	9.6
	(うち種苗)	182	191	178	222	226	24.0	1.7
	内水面	855	1,128	1,240	1,407	1,363	59.3	▲ 3.2
	漁業	168	165	154	155	149	▲ 11.1	▲ 3.9
	養殖業	687	963	1,086	1,252	1,213	76.5	▲ 3.1
	(うち種苗)	37	28	29	32	50	33.3	53.0

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」及び「漁業産出額」

注：1) 生産量は、令和7（2025）年3月31日時点の数値。

- 2) 遠洋漁業とは、平成25（2013）～30（2018）年は遠洋底びき網漁業、以西底びき網漁業、大中型1そうまき網遠洋かつお・まぐろまき網漁業、太平洋底刺し網等漁業、遠洋まぐろはえ縄漁業、大西洋等はえ縄等漁業、遠洋かつお一本釣漁業及び遠洋いか釣漁業、令和元（2019）年以降は遠洋底びき網漁業、以西底びき網漁業、大中型1そうまき遠洋かつお・まぐろまき網漁業、太平洋底刺し網等漁業、遠洋まぐろはえ縄漁業、大西洋等はえ縄等漁業、遠洋かつお一本釣漁業及び沖合いか釣漁業（沖合漁業に属するものを除く。）をいう。
- 3) 沖合漁業とは、平成25（2013）～30（2018）年は沖合底びき網1そうびき漁業、沖合底びき網2そうびき漁業、小型底びき網漁業、大中型1そうまき網近海かつお・まぐろまき網漁業、大中型1そうまき網その他のまき網漁業、大中型2そうまき網漁業、中・小型まき網漁業、さけ・ます流し網漁業、かじき等流し網漁業、さんま棒受網漁業、近海まぐろはえ縄漁業、沿岸まぐろはえ縄漁業、東シナ海はえ縄漁業、近海かつお一本釣漁業、沿岸かつお一本釣漁業、近海いか釣漁業、沿岸いか釣漁業、日本海べにずわいがに漁業及びずわいがに漁業、令和元（2019）年以降は沖合底びき網漁業、小型底びき網漁業、大中型1そうまきその他のまき網漁業、大中型2そうまき網漁業、中・小型まき網漁業、さけ・ます流し網漁業、かじき等流し網漁業、さんま棒受網漁業、近海まぐろはえ縄漁業、沿岸まぐろはえ縄漁業、東シナ海はえ縄漁業、近海かつお一本釣漁業、沿岸かつお一本釣漁業、沖合いか釣漁業（遠洋漁業に属するものを除く。）、沿岸いか釣漁業、日本海べにずわいがに漁業及びずわいがに漁業をいう。
- 4) 沿岸漁業とは、平成25（2013）～30（2018）年は船びき網漁業、その他の刺網漁業（遠洋漁業に属するものを除く。）、大型定置網漁業、さけ定置網漁業、小型定置網漁業、その他の網漁業、その他のえ縄漁業（遠洋漁業又は沖合漁業に属するものを除く。）、ひき縄釣漁業、その他の釣漁業、採貝・採藻漁業及びその他の漁業（遠洋漁業又は沖合漁業に属するものを除く。）、令和元（2019）年以降は船びき網漁業、その他の刺網漁業（遠洋漁業に属するものを除く。）、大型定置網漁業、さけ定置網漁業、小型定置網漁業、その他の網漁業、その他のえ縄漁業（遠洋漁業又は沖合漁業に属するものを除く。）、ひき縄釣漁業、その他の釣漁業及びその他の漁業（遠洋漁業又は沖合漁業に属するものを除く。）をいう。
- 5) 海面養殖業とは、海面又は陸上に設けられた施設において、海水を使用して水産動植物を集約的に育成し、収穫する事業をいう。なお、海面養殖業には、海面において、魚類を除く水産動植物の採苗を行う事業を含む。
- 6) 内水面漁業とは、公共の内水面において、水産動植物を採捕する事業をいう。
- 7) 内水面養殖業とは、一定区画の内水面又は陸上において、淡水を使用して水産動植物（種苗を含む。）を集約的に育成し、収穫する事業をいう。
- 8) 海面漁業生産額の合計には、捕鯨業を含む。
- 9) 内水面漁業・養殖業生産量は、平成25（2013）年は主要108河川24湖沼、平成30（2018）年は主要112河川24湖沼、令和元（2019）年以降は主要113河川24湖沼の値である。内水面養殖業収穫量は、平成25（2013）～30（2018）年はます類、あゆ、こい及びうなぎの4魚種、令和元（2019）年以降はます類、あゆ、こい、うなぎ及びにしきごいの5魚種である。また、収穫量には、琵琶湖、霞ヶ浦及び北浦において養殖されたその他の収穫量を含む。
- 10) 生産額は、種苗の生産額を含む。



2-2 海面漁業主要魚種別生産量及び産出額の推移

〔単位〕数量：千t
金額：億円

		平成25年 (2013)	令和2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)	
							令和5/平成25 (2023/2013)	令和5/4 (2023/2022)
生 産 量	合 計	3,715	3,215	3,179	2,951	2,926	▲ 21.2	▲ 0.8
	ま ぐ ろ 類	188	177	148	122	145	▲ 22.9	18.5
	か じ き 類	16	10	9	8	8	▲ 46.1	11.5
	か つ お 類	300	196	239	197	206	▲ 31.3	4.7
	さ け ・ ま す 類	170	63	61	91	63	▲ 62.9	▲ 30.9
	い わ し 類	611	945	901	871	945	54.7	8.4
	う ち、ま い わ し	215	698	640	642	693	222.2	7.9
	う ち、か た く ち い わ し	247	144	119	123	113	▲ 54.4	▲ 8.4
	あ じ 類	175	110	106	115	112	▲ 35.9	▲ 2.2
	さ ば 類	375	390	442	320	270	▲ 28.1	▲ 15.7
	さ ん ま	150	30	20	18	26	▲ 82.8	40.1
	ぶ り 類	117	106	95	93	87	▲ 25.6	▲ 6.4
	ひ ら め ・ か れ い 類	53	46	41	41	38	▲ 28.5	▲ 7.9
	た ら 類	293	217	231	218	178	▲ 39.4	▲ 18.6
	う ち、す け と う だ ら	230	160	175	160	123	▲ 46.4	▲ 23.3
	ほ っ け	53	41	45	35	32	▲ 39.8	▲ 10.1
	た い 類	23	23	24	24	23	▲ 0.5	▲ 2.5
	い か 類	228	82	64	59	49	▲ 78.6	▲ 17.9
	う ち、す る め い か	180	48	32	31	21	▲ 88.2	▲ 30.8
	ほ た て が い	348	346	356	340	331	▲ 4.9	▲ 2.8
	上 記 以 外 の 魚 種	616	432	398	397	414	▲ 32.8	4.2
産 出 額	合 計	9,439	7,725	8,023	9,161	9,534	1.0	4.1
	ま ぐ ろ 類	1,078	1,173	1,227	1,387	1,426	32.4	2.8
	か じ き 類	90	76	73	72	78	▲ 13.5	7.6
	か つ お 類	724	462	490	628	689	▲ 4.8	9.7
	さ け ・ ま す 類	722	434	503	699	418	▲ 42.2	▲ 40.2
	い わ し 類	548	716	645	682	1,177	114.7	72.5
	う ち、ま い わ し	132	312	265	274	494	272.8	80.3
	う ち、か た く ち い わ し	172	122	98	130	173	0.4	32.7
	あ じ 類	370	266	227	256	300	▲ 19.0	17.1
	さ ば 類	403	396	444	356	361	▲ 10.6	1.3
	さ ん ま	230	143	122	106	116	▲ 49.7	9.0
	ぶ り 類	273	245	226	302	309	13.0	2.2
	ひ ら め ・ か れ い 類	252	197	178	192	205	▲ 18.6	6.5
	た ら 類	232	181	193	235	228	▲ 1.7	▲ 3.1
	う ち、す け と う だ ら	129	76	84	110	93	▲ 28.1	▲ 15.9
	ほ っ け	53	26	32	29	40	▲ 24.6	39.7
	た い 類	152	119	107	126	143	▲ 6.0	13.2
	い か 類	775	518	431	499	487	▲ 37.2	▲ 2.4
	う ち、す る め い か	514	286	203	250	217	▲ 57.7	▲ 13.3
	ほ た て が い	613	393	718	877	733	19.6	▲ 16.3
	上 記 以 外 の 魚 種	2,923	2,380	2,406	2,713	2,825	▲ 3.3	4.1

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」及び「漁業産出額」

注：1) 生産量は、令和7（2025）年3月31日時点の数値。

2) 生産量のうち上記以外の魚種については、合計から掲載している魚種を除いた値である。

2-3 海面養殖業主要魚種別生産量及び生産額の推移

〔単位〕数量：千 t
金額：億円

		平成25年 (2013)	令和2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)	
							令和5/平成25 (2023/2013)	令和5/4 (2023/2022)
生産量	合計	997	970	927	912	852	▲ 14.6	▲ 6.6
	ぶり類	150	138	134	114	124	▲ 17.9	8.5
	まだい	57	66	69	68	67	18.3	▲ 1.2
	ほたてがい	168	149	165	172	151	▲ 9.9	▲ 12.1
	かき類	164	159	159	166	149	▲ 9.2	▲ 10.0
	こんぶ類	35	30	32	30	26	▲ 27.3	▲ 13.6
	わかめ類	51	54	44	47	50	▲ 2.0	5.7
	のり類	316	289	237	232	201	▲ 36.4	▲ 13.5
生産額	上記以外の魚種	56	85	87	83	84	51.1	1.2
	合計	4,064(182)	4,549(191)	4,684(178)	5,433(222)	5,956(226)	46.6	9.6
	ぶり類	1,145(30)	1,099(34)	1,186(22)	1,387(49)	1,431(33)	25.0	3.2
	まだい	534(42)	476(33)	638(39)	693(41)	765(41)	43.4	10.4
	ほたてがい	405(82)	340(98)	464(87)	623(104)	636(119)	57.2	2.0
	かき類	306(5)	331(6)	339(9)	395(6)	415(6)	35.6	5.0
	こんぶ類	80(-)	91(-)	74(-)	76(-)	80(-)	0.8	5.2
	わかめ類	72(1)	107(1)	82(1)	98(1)	117(1)	62.3	19.0
	のり類	729(5)	1,048(5)	746(7)	826(7)	1,090(8)	49.6	32.0
	上記以外の魚種	794(18)	1,055(14)	1,155(14)	1,333(14)	1,421(17)	79.0	6.6

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」及び「漁業産出額」

- 注：1) 生産量は、令和7（2025）年3月31日時点の数値。
2) 生産量の海藻類は生重量、貝類は殻付き重量である。
3) 海面養殖業の生産額は、種苗の生産額も含む。なお、（ ）内は、種苗の生産額である。
4) 生産量のうち上記以外の魚種については、合計から掲載している魚種を除いた値である。

2-4 内水面漁業・養殖業主要魚種別生産量及び産出額の推移

〔単位〕数量：千 t
金額：億円

		平成25年 (2013)	令和2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)	
							令和5/平成25 (2023/2013)	令和5/4 (2023/2022)
生産量	合計	61	51	52	54	52	▲ 15.1	▲ 4.1
	内水面漁業	31	22	19	23	22	▲ 29.6	▲ 4.6
	さけ・ます類	13	7	5	10	8	▲ 34.8	▲ 17.1
	あじ	2	2	2	2	2	▲ 27.2	▲ 4.4
	しじみ	8	9	9	8	9	9.0	10.8
	上記以外の魚種	7	3	3	3	2	▲ 66.3	▲ 6.4
	内水面養殖業	30	29	33	32	30	▲ 0.5	▲ 3.7
	ます類	8	6	6	7	7	▲ 13.9	4.2
産出額	あじ	5	4	4	4	3	▲ 35.9	▲ 8.1
	こい	3	2	2	2	2	▲ 42.9	▲ 14.9
	うなぎ	14	17	21	19	18	29.1	▲ 4.3
	合計	818	1,100	1,210	1,375	1,313	60.5	▲ 4.5
	内水面漁業	168	165	154	155	149	▲ 11.1	▲ 3.9
	さけ・ます類	18	16	14	25	20	8.1	▲ 20.7
	あじ	61	74	64	61	67	9.4	10.3
	しじみ	53	51	56	51	43	▲ 17.6	▲ 14.4
産出額	上記以外の魚種	36	24	20	19	19	▲ 46.2	1.0
	内水面養殖業	650	935	1,056	1,219	1,163	79.0	▲ 4.6
	ます類	69	70	78	90	106	54.2	18.2
	あじ	70	62	63	66	67	▲ 3.5	2.1
	こい	14	10	9	10	10	▲ 26.4	▲ 2.1
	うなぎ	468	661	758	893	871	86.0	▲ 2.5
	上記以外の魚種	30	131	148	161	109	265.0	▲ 31.8
	(参考) 種苗生産額	37	28	29	32	50	33.3	53.0

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」及び「漁業産出額」

- 注：1) 生産量は、令和7（2025）年3月31日時点の数値。
2) 内水面漁業・養殖業生産量は、2-1の注9) に同じ。
3) 内水面養殖業の産出額には、種苗の生産額を含まない。
4) 生産量のうち内水面漁業の上記以外の魚種については、漁業合計から掲載している魚種を除いた値である。



2-5 漁業・養殖業都道府県別生産量及び産出額（令和5（2023）年）

	生産量（t）									産出額（百万円）			
	合計	海面				内水面				海面			
		計	漁業	順位	養殖業	計	漁業	順位	養殖業	計	漁業	順位	養殖業
全 国	3,829,829	3,777,920	2,926,411		851,509	51,908	21,567		30,341	1,524,104	951,040		573,064
北海道	965,461	957,063	842,704	1	114,359	8,398	8,277	1	121	283,586	239,620	1	43,966
青 森	123,137	120,259	62,235	12	58,024	2,878	2,799	3	79	50,288	34,295	5	15,993
岩 手	102,317	102,010	73,166	11	28,844	307	45	21	262	41,991	31,207	7	10,785
宮 城	269,615	269,363	180,369	4	88,994	252	64	20	188	88,766	58,454	3	30,312
秋 田	5,504	5,341	5,193	37	148	163	138	13	25	2,958	2,928	35	29
山 形	x	x	2,616	39	x	270	168	11	102	1,726	x	...	x
福 島	59,085	58,027	57,742	14	285	1,058	3	34	1,055	11,143	11,007	24	136
茨 城	x	x	259,496	3	x	3,075	2,317	4	758	30,044	x	...	x
栃 木	968	...	...	...	...	968	296	6	672	...	...	...	...
群 馬	301	...	...	...	...	301	2	36	299	...	...	...	...
埼 玉	7	...	...	...	...	7	1	37	6	...	...	...	...
千 葉	82,733	82,598	79,158	9	3,440	135	19	26	116	24,919	22,994	11	1,925
東 京	x	x	27,839	20	x	180	146	12	34	13,320	x	...	x
神奈川	25,808	25,631	24,940	22	691	177	133	14	44	14,969	14,565	18	404
新 潟	29,449	29,089	27,819	21	1,270	360	217	8	143	14,361	13,401	20	961
富 山	24,322	24,203	24,182	24	21	119	73	18	46	13,152	13,121	21	31
石 川	45,371	45,360	44,122	17	1,238	11	1	37	10	17,091	16,654	17	437
福 井	9,840	9,805	9,455	33	350	35	30	22	5	8,964	8,294	28	670
山 梨	965	...	...	...	...	965	3	34	962	...	...	...	...
長 野	1,263	...	...	...	...	1,263	4	33	1,259	...	...	...	...
岐 阜	1,587	...	...	...	...	1,587	346	5	1,241	...	...	...	...
静 岡	150,881	147,353	144,710	5	2,643	3,528	1	37	3,527	54,018	51,064	4	2,954
愛 知	52,758	47,980	38,589	19	9,391	4,778	15	27	4,763	19,844	16,851	16	2,993
三 重	71,824	71,380	52,275	15	19,105	444	185	9	259	43,675	22,816	12	20,859
滋 賀	x	...	...	...	...	x	x	...	311	...	...	...	...
京 都	x	10,088	9,370	34	718	x	7	31	x	5,513	4,134	34	1,380
大 阪	x	15,149	14,738	28	411	x	-	-	x	6,234	6,085	31	149
兵 庫	x	100,828	38,941	18	61,887	x	x	...	37	60,881	30,928	8	29,953
奈 良	11	...	...	...	...	11	0	40	11	...	...	...	...
和歌山	16,171	15,547	12,501	30	3,046	624	8	30	616	14,780	8,446	26	6,334
鳥 取	102,871	102,302	100,501	7	1,801	569	266	7	303	23,374	21,118	14	2,255
島 根	107,451	102,795	102,252	6	543	4,656	4,643	2	13	21,983	21,128	13	854
岡 山	20,042	19,804	3,127	38	16,677	238	179	10	59	7,075	2,202	36	4,873
広 島	111,164	111,088	18,954	26	92,134	76	22	25	54	28,936	8,394	27	20,542
山 口	24,956	24,912	24,183	23	729	44	15	27	29	15,282	13,751	19	1,531
徳 島	18,210	17,857	9,313	35	8,544	353	30	22	323	11,856	6,497	30	5,360
香 川	29,369	29,361	13,148	29	16,213	8	-	-	8	18,478	6,546	29	11,932
愛 媛	136,709	136,571	74,096	10	62,475	138	74	17	64	108,574	23,693	10	84,881
高 知	80,100	79,738	57,912	13	21,826	362	113	15	249	61,935	33,564	6	28,371
福 岡	47,405	47,161	18,548	27	28,613	244	67	19	177	32,547	12,440	22	20,107
佐 賀	44,750	44,728	6,286	36	38,442	22	7	31	15	30,950	6,004	32	24,946
長 崎	315,435	315,422	292,890	2	22,532	13	-	-	13	123,813	70,943	2	52,870
熊 本	60,597	60,242	12,378	32	47,864	355	13	29	342	43,584	5,470	33	38,115
大 分	36,558	36,297	19,909	25	16,388	261	75	16	186	34,189	10,394	25	23,795
宮 崎	101,226	97,616	82,611	8	15,005	3,610	27	24	3,583	43,560	25,769	9	17,792
鹿児島	98,817	90,851	45,724	16	45,127	7,966	-	-	7,966	76,782	20,149	15	56,634
沖 縄	34,146	34,146	12,418	31	21,728	-	-	-	-	18,963	11,027	23	7,936

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」及び「漁業産出額」

注：1）海面養殖業生産量及び産出額には種苗養殖は含まない。

2）都道府県別に取りまとめを行っていない捕鯨業は含まない。

2-6 水産物の主要品目別輸入数量及び金額の推移

〔単位〕 数量：千t
金額：億円

		平成26年 (2014)	令和 4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	増減率 (%)	
						令和 6 / 平成26 (2024/2014)	令和 6 / 5 (2024/2023)
数	水産物合計	2,543	2,222	2,156	2,156	▲ 15.2	▲ 0.0
	さけ・ます類	220	230	202	220	▲ 0.1	8.7
	かつお・まぐろ類	236	202	198	209	▲ 11.3	5.6
	えび	167	157	141	155	▲ 7.3	9.8
	えび調製品	60	68	60	61	3.2	2.4
	いか	95	118	108	104	10.4	▲ 3.4
	真珠 (t)	63	43	51	47	▲ 25.7	▲ 7.8
	たら類 (すり身含む)	162	133	144	138	▲ 15.0	▲ 4.0
	かに	44	23	26	29	▲ 34.7	8.9
	うなぎ調製品	9	18	18	22	137.6	22.1
	たこ	40	34	31	31	▲ 22.2	▲ 1.3
	魚粉	248	160	178	171	▲ 31.1	▲ 4.1
	たらの卵	46	38	36	42	▲ 9.7	15.4
	いか調製品	50	48	48	47	▲ 5.2	▲ 1.8
	うなぎ (活)	5	8	9	8	68.6	▲ 7.5
	量	うなぎに	11	11	11	10	▲ 4.4
さば		61	63	77	68	10.5	▲ 12.4
その他		1,089	912	868	841	▲ 22.8	▲ 3.2
水産物合計 (A)		16,569	20,711	20,160	20,613	24.4	2.2
さけ・ます類		1,901	2,783	2,582	2,790	46.7	8.0
かつお・まぐろ類		1,903	2,317	2,092	1,894	▲ 0.5	▲ 9.5
えび		2,262	2,213	1,932	2,086	▲ 7.8	8.0
えび調製品		767	977	867	891	16.2	2.8
いか		475	760	791	811	70.6	2.6
真珠		397	342	716	729	83.5	1.8
たら類 (すり身含む)		505	709	625	568	12.5	▲ 9.0
かに		614	749	569	735	19.7	29.2
うなぎ調製品		240	483	444	574	139.8	29.3
たこ		325	486	434	468	44.2	7.7
魚粉		387	334	408	419	8.3	2.6
額		たらの卵	356	390	377	369	3.9
	いか調製品	256	363	373	392	53.4	5.3
	うなぎ (活)	152	266	290	309	103.9	6.5
	うなぎに	184	310	273	225	22.6	▲ 17.6
	さば	145	191	260	265	83.2	2.0
	その他	5,701	7,037	7,127	7,087	24.3	▲ 0.6
	我が国の総輸入額 (B)	859,091	1,185,032	1,101,956	1,125,591	31.0	2.1
	(A) / (B) (%)		1.9	1.7	1.8	1.8	

資料：財務省「貿易統計」に基づき水産庁で作成

注：1) 数量は、通関時の形態による重量である（以下「貿易統計」においては同じ。）

2) かにについては、このほかにかに調製品が含まれている。

2-7 輸入金額の上位3か国からの主要輸入品目の金額

(單位：億円)

	令和5年 (2023)	6 (2024)	増減率 (%) 令和6/5 (2024/2023)
中国（香港、マカオ除く）	3,563	3,981	11.7
うなぎ調製品	440	573	30.2
いか（冷凍）	371	367	▲ 1.1
いか調製品	331	361	9.0
チリ	1,903	2,079	9.3
さけ・ます類（生鮮冷蔵・冷凍）	1,514	1,770	16.9
うに（生鮮冷蔵・冷凍）	122	75	▲ 38.9
いか（冷凍）	30	47	57.7
米 国	1,540	1,465	▲ 4.9
たら類（すり身含む、冷凍）	431	356	▲ 17.3
たらの卵（冷凍・塩蔵・乾燥・くん製品）	154	185	19.8
ぎんだら（冷凍）	117	114	▲ 3.2

資料：財務省「貿易統計」に基づき水産庁で作成

〔単位〕 数量：千t
金額：億円

資料：財務省「貿易統計」に基づき水産庁で作成
注：1) なまこについては、このほかになまこ（調製品以外）が輸出されている。
2) 真珠は、各種製品を除く。

(単位：億円)

資料：財務省「貿易統計」に基づき水産庁で作成
注：なまこ調製品は、干しなまこを含む。

2-10 主要品目別産地価格の推移

(単位：円/kg)

	平成26年 (2014)	令和4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	増減率 (%)	
					令和6/平成26 (2024/2014)	令和6/5 (2024/2023)
水産物平均 (下記加重平均)	170	180	201	198	16.1	▲ 1.8
まぐろ生鮮	1,789	-	-	-	-	-
冷凍	1,986	-	-	-	-	-
くろまぐろ生鮮	-	2,700	2,856	2,677	-	▲ 6.3
みなみまぐろ冷凍	-	2,483	1,954	1,654	-	▲ 15.4
びんなが生鮮	330	534	458	439	33.2	▲ 4.1
冷凍	316	507	394	444	40.8	12.9
めばち生鮮	1,384	1,732	1,608	1,640	18.6	2.0
冷凍	956	1,243	999	961	0.5	▲ 3.9
きはだ生鮮	871	1,143	1,019	1,147	31.6	12.6
冷凍	404	630	563	523	29.4	▲ 7.0
かつお生鮮	368	416	389	331	▲ 10.0	▲ 14.7
冷凍	172	268	315	254	48.1	▲ 19.3
まいわし	67	45	70	72	8.1	3.2
うるめいわし	65	67	103	87	33.8	▲ 16.0
かたくちいわし	51	58	92	81	60.6	▲ 11.0
まあじ	197	209	281	247	25.8	▲ 11.9
むろあじ	137	104	135	120	▲ 12.8	▲ 11.1
さば類	99	117	136	137	37.7	0.4
さんま	115	552	414	468	306.6	13.0
ほっけ	184	65	112	156	▲ 15.0	39.8
するめいか生鮮	276	752	942	796	188.2	▲ 15.4
冷凍	669	1,079	1,608	1,723	157.6	7.1
うち(冷凍、近海)	338	-	-	-	-	-
うち(冷凍、遠洋)	331	-	-	-	-	-

資料：水産庁「水産物流通調査」に基づき水産庁で作成

- 注：1) 特に表示のない品目は、生鮮品・冷凍品の分類を行っていない。
2) 平成26 (2014) 年は210漁港、令和4 (2022) 及び5 (2023) 年は147漁港、令和6 (2024) 年は48漁港の価格。
3) 主要品目のうち、平成26 (2014) 年の「まぐろ」は「くろまぐろ及びみなみまぐろ (いんどまぐろを含む。)」を示していたが、令和4 (2022) 年以降は分類の整理により「くろまぐろ」と「みなみまぐろ」に分別した。
4) 令和6 (2024) 年の価格は概算値。

2-11 魚介類国内消費仕向量及び自給率の推移

(単位：千t)

	平成25年度 (2013)	令和3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)	
					令和5/平成25 (2023/2013)	令和5/4 (2023/2022)
合 計	7,868	6,562	6,514	6,521	▲ 17.1	0.1
食 用 魚 介 類	6,280	5,188	5,042	5,011	▲ 20.2	▲ 0.6
生 鮮 ・ 冷 凍	2,448	1,787	1,706	1,606	▲ 34.4	▲ 5.9
塩 干 ・ く ん 製 ・ そ の 他	3,501	3,101	3,036	3,119	▲ 10.9	2.7
か ん 詰	331	300	300	286	▲ 13.6	▲ 4.7
非 食 用 (飼 肥 料)	1,588	1,374	1,472	1,510	▲ 4.9	2.6
国民1人1年当たり供給純食料 (kg)	27.4	22.7	21.5	21.4	▲ 21.9	▲ 0.5
食 用 魚 介 類 自 給 率 (%)	60	59	56	54	▲ 9.8	▲ 3.5
(参考) 非食用を含む自給率 (%)	55	58	54	52	▲ 3.8	▲ 3.4

資料：農林水産省「食料需給表」

- 注：1) 自給率 (%) = (国内生産量 ÷ 国内消費仕向量) × 100。
2) 数値は原魚換算したものであり (国民1人1年当たり供給純食料を除く。)、海藻類、捕鯨業により捕獲されたもの及び鯨類科学調査の副産物を含まない。
3) 原魚換算とは、輸入量、輸出量等、製品形態が品目別に異なるものを、製品形態ごとに所定の係数により原魚に相当する量に換算すること。
4) 粗食料とは、廃棄される部分も含んだ食用魚介類の数量であり、純食料とは、粗食料から通常の食習慣において廃棄される部分 (魚の頭、内臓、骨等) を除いた可食部分のみの数量。
5) 令和5 (2023) 年度の数値は概算値。



2-12 年間1人当たりの魚介類品目別家計消費の推移（全国）

〔単位〕数量：g
金額：円

		平成26年 (2014)	令和4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	増減率 (%)	
						令和6/平成26 (2024/2014)	令和6/5 (2024/2023)
数	生 鮮 魚 介 計	9,441	6,707	6,368	6,293	▲ 33.3	▲ 1.2
	鮮 魚 小 計	8,608	6,192	5,872	5,819	▲ 32.4	▲ 0.9
	ま ぐ ろ	763	555	548	594	▲ 22.2	8.4
	あ じ	348	238	229	219	▲ 37.1	▲ 4.5
	い わ し	227	130	146	124	▲ 45.4	▲ 15.0
	か つ お	319	268	292	283	▲ 11.3	▲ 2.9
	か れ い	346	229	209	185	▲ 46.5	▲ 11.6
	さ け	850	786	713	712	▲ 16.2	▲ 0.1
	さ ば	379	243	221	216	▲ 43.1	▲ 2.4
	さ ん ま	516	91	81	141	▲ 72.6	74.4
	た い	199	162	147	138	▲ 30.6	▲ 6.1
	ぶ り	640	466	451	480	▲ 25.1	6.4
	い か	688	369	301	281	▲ 59.2	▲ 6.7
	た こ	225	145	147	144	▲ 35.7	▲ 1.9
	え び	439	424	444	432	▲ 1.6	▲ 2.7
	か に	182	101	128	127	▲ 30.1	▲ 0.4
	貝 類 小 計	829	511	493	474	▲ 42.8	▲ 3.9
	あ さ り	302	101	101	99	▲ 67.2	▲ 2.0
	し じ み	96	61	67	69	▲ 28.2	3.3
量	か き	166	145	130	128	▲ 22.5	▲ 0.9
	ほ た て が い	171	137	129	123	▲ 28.4	▲ 5.0
	塩 干 魚 介 計	2,631	2,114	2,009	1,938	▲ 26.3	▲ 3.5
	塩 さ け	468	398	415	428	▲ 8.5	3.2
	(参 考) 生 鮮 肉 計	14,868	17,556	17,308	17,483	17.6	1.0
	牛 肉	2,166	2,131	2,018	1,920	▲ 11.4	▲ 4.9
	豚 肉	6,369	7,662	7,600	7,582	19.0	▲ 0.2
	魚 介 類 支 出 計	26,346	25,133	25,854	25,943	▲ 1.5	0.3
	生 鮮 魚 介 計	15,100	13,812	14,158	14,092	▲ 6.7	▲ 0.5
	鮮 魚 小 計	13,848	12,819	13,128	13,042	▲ 5.8	▲ 0.7
	ま ぐ ろ	1,894	1,713	1,779	1,841	▲ 2.8	3.5
	あ じ	405	338	344	316	▲ 21.8	▲ 8.2
	い わ し	194	130	146	125	▲ 35.7	▲ 14.5
	か つ お	531	504	599	566	6.6	▲ 5.6
	か れ い	422	308	317	280	▲ 33.8	▲ 11.8
	さ け	1,383	1,719	1,686	1,738	25.6	3.1
	さ ば	357	282	279	287	▲ 19.7	2.8
	さ ん ま	417	141	137	211	▲ 49.4	53.8
	た い	361	381	367	336	▲ 6.8	▲ 8.2
	ぶ り	1,034	934	992	1,056	2.1	6.4
金	い か	743	639	579	549	▲ 26.1	▲ 5.2
	た こ	442	379	402	396	▲ 10.3	▲ 1.4
	え び	976	1,005	1,027	1,022	4.7	▲ 0.5
	か に	638	505	566	635	▲ 0.5	12.2
	貝 類 小 計	1,252	992	1,030	1,050	▲ 16.2	1.9
	あ さ り	303	132	143	134	▲ 55.9	▲ 6.8
	し じ み	127	105	109	114	▲ 10.4	4.2
	か き	314	277	259	266	▲ 15.3	2.8
	ほ た て が い	356	355	379	402	12.7	6.0
	塩 干 魚 介 計	4,815	4,476	4,712	4,708	▲ 2.2	▲ 0.1
	塩 さ け	694	742	825	880	26.7	6.6
	魚 肉 練 製 品	2,879	3,061	3,143	3,232	12.3	2.8
	他 の 魚 介 加 工 品	3,553	3,784	3,841	3,912	10.1	1.9
	(参 考) 生 鮮 肉 計	22,370	26,893	27,521	28,006	25.2	1.8
	牛 肉	6,970	7,682	7,396	7,403	6.2	0.1
	豚 肉	9,117	11,164	11,570	11,742	28.8	1.5

資料：総務省「家計調査」に基づき水産庁で作成

注：1) 対象は二人以上の世帯。

2) 平成30（2018）年1月に行った調査で使用する家計簿の改正の影響による変動を含むため、時系列比較をする際には注意が必要。

3 国 際

3-1 国民1人1年あたりの食用魚介類の消費量の推移

(単位：kg/人年)

	昭和36年 (1961)	55 (1980)	平成12 (2000)	令和3 (2021)	4 (2022)	増減率 (%)	
						令和4/昭和36 (2022/1961)	令和4/3 (2022/2021)
世 界 平 均	9.0	11.5	16.0	20.4	20.2	124.4	▲ 0.8
インドネシア	10.3	12.1	20.6	41.5	41.3	301.3	▲ 0.7
日 本	50.4	65.5	67.2	41.3	40.3	▲ 20.0	▲ 2.4
中 国	4.3	4.4	24.4	41.6	41.6	869.2	0.0
E U ・ 英 国	14.6	16.6	20.8	22.6	22.5	54.3	▲ 0.5
米 国	13.0	15.5	22.0	22.4	22.3	71.1	▲ 0.4
イ ン ド	1.9	3.1	4.5	8.9	8.9	376.3	▲ 0.7

資料：FAO「FAOSTAT (Food Balance Sheets)」(日本以外)及び農林水産省「食料需給表」(日本)に基づき水産庁で作成

注：中国は香港、マカオ及び台湾を除く数値。



4 漁業経営・生産構造

4-1 漁業経営体数の推移

(単位：経営体)

		平成15年 (2003)	20 (2008)	25 (2013)	30 (2018)	令和5 (2023)	増減率 (%)	
							令和5/平成15 (2023/2003)	令和5/平成30 (2023/2018)
合 計		132,417	115,196	94,507	79,067	65,662	▲ 50.4	▲ 17.0
海面 漁業	計	109,350	95,550	79,563	65,117	53,493	▲ 51.1	▲ 17.9
	漁船非使用	3,883	3,694	3,032	2,595	2,105	▲ 45.8	▲ 18.9
	無動力漁船	198	157	97	47	62	▲ 68.7	31.9
	船外機付漁船	…	24,161	20,709	17,364	14,287	…	▲ 17.7
	動力漁船計	99,692	62,877	51,606	41,875	34,310	▲ 65.6	▲ 18.1
	1 トン未満	30,951	3,448	2,770	2,002	1,650	▲ 94.7	▲ 17.6
	1 ～ 3	22,254	18,077	14,109	10,652	8,262	▲ 62.9	▲ 22.4
	3 ～ 5	29,010	25,628	21,080	16,810	13,563	▲ 53.2	▲ 19.3
	5 ～ 10	10,494	9,550	8,247	7,495	6,631	▲ 36.8	▲ 11.5
	10～20	4,602	4,200	3,643	3,339	2,870	▲ 37.6	▲ 14.0
	20～30	661	610	559	494	405	▲ 38.7	▲ 18.0
	30～50	537	485	466	430	390	▲ 27.4	▲ 9.3
	50～100	455	351	293	252	201	▲ 55.8	▲ 20.2
	100～200	313	275	252	233	183	▲ 41.5	▲ 21.5
	200～500	197	115	76	64	54	▲ 72.6	▲ 15.6
	500～1,000	107	67	55	50	49	▲ 54.2	▲ 2.0
	1,000～3,000	104	68	53	52	50	▲ 51.9	▲ 3.8
	3,000トン以上	7	3	3	2	2	▲ 71.4	0.0
	大型定置網	969	1,086	1,252	943	932	▲ 3.8	▲ 1.2
	小型定置網	4,457	3,575	2,867	2,293	1,797	▲ 59.7	▲ 21.6
	地びき網	151	…	…	…	…	…	…
海面 養殖業	計	23,067	19,646	14,944	13,950	12,169	▲ 47.2	▲ 12.8
	のり	6,065	4,868	3,819	3,214	2,548	▲ 58.0	▲ 20.7
	かき	3,308	2,879	2,018	2,067	1,846	▲ 44.2	▲ 10.7
	真珠	1,358	971	680	594	455	▲ 66.5	▲ 23.4
	真珠母貝	683	448	276	248	211	▲ 69.1	▲ 14.9
	わかめ	2,383	2,356	2,029	1,835	1,637	▲ 31.3	▲ 10.8
	ぶり	1,023	839	632	520	475	▲ 53.6	▲ 8.7
	ほたてがい	3,859	3,411	2,466	2,496	2,217	▲ 42.5	▲ 11.2
	まだい	1,009	753	535	445	370	▲ 63.3	▲ 16.9
	まぐろ類	…	39	63	69	64	…	▲ 7.2
	その他	3,379	3,082	2,426	2,462	2,346	▲ 30.6	▲ 4.7
沿岸漁業経営体計		125,434	109,022	89,107	74,151	61,458	▲ 51.0	▲ 17.1
中小漁業経営体計		6,872	6,103	5,344	4,862	4,152	▲ 39.6	▲ 14.6
大規模漁業経営体計		111	71	56	54	52	▲ 53.2	▲ 3.7

資料：農林水産省「漁業センサス」

- 注：1) 漁業経営体とは、過去1年間に利潤又は生活の資を得るために、生産物を販売することを目的として、海面において水産動植物の採捕又は養殖の事業を行った世帯又は事業所をいう（ただし、過去1年間における漁業の海上作業従事日数が30日未満の個人経営体は除く。）。
- 2) 大型定置網には、さけ定置網を含める。
- 3) 沿岸漁業経営体とは、漁船非使用、無動力漁船、船外機付漁船、使用動力漁船10トン未満、定置網、地びき網及び海面養殖業の漁業経営体をいい、中小漁業経営体とは、使用動力漁船10トン以上1,000トン未満の漁業経営体をいい、大規模漁業経営体とは、使用動力漁船1,000トン以上の漁業経営体をいう。
- 4) 平成15（2003）年以前については、船外機付漁船は1トン未満の動力漁船に含まれ、海面養殖業のまぐろ類はその他に含まれる。
- 5) 平成20（2008）年以降については、地びき網は経営体階層から除外し、使用した漁船の種類及び動力漁船のトン数から判断し振り分け、海面養殖におけるまぐろ類はその他から分離した（平成30（2018）年にまぐろ類からくろまぐろに名称を変更。）。

4-2 経営組織別漁業経営体数の推移

(単位：経営体)

	平成25年 (2013)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)	
							令和5/平成25 (2023/2013)	令和5/4 (2023/2022)
計	94,507	73,270	69,560	64,900	61,360	65,652	▲ 30.5	7.0
個人経営体	89,470	68,900	65,310	60,790	57,440	61,388	▲ 31.4	6.9
団体経営体	5,037	4,370	4,250	4,110	3,930	4,274	▲ 15.1	8.8

資料：農林水産省「漁業構造動態調査」及び「漁業センサス」

注：漁業経営体とは、4-1の注1)に同じ。

4-3 会社経営体（漁船漁業）の漁労収益の状況（令和5（2023）年度）

(単位：千円)

	漁労収入 (漁労売上高)	漁労支出				漁労利益		経常 利益	売上利益率 (%)	
		合計	雇用労賃 (労務費)	油費	減価償却費	減価 償却前	減価 償却後		減価 償却前	減価 償却後
平均	354,046	386,782	115,024 (29.7)	62,661 (16.2)	37,129 (9.6)	4,393	▲ 32,736	33,109	1.2	▲ 9.2
10～20トン未満	62,425	67,258	20,160 (30.0)	8,517 (12.7)	2,717 (4.0)	▲ 2,116	▲ 4,833	7,614	▲ 3.4	▲ 7.7
20～50トン未満	51,081	78,518	25,479 (32.4)	11,487 (14.6)	5,925 (7.5)	▲ 21,512	▲ 27,437	14,172	▲ 42.1	▲ 53.7
50～100トン未満	169,362	165,389	54,374 (32.9)	21,674 (13.1)	13,685 (8.3)	17,658	3,973	23,453	10.4	2.3
100～200トン未満	375,577	384,454	128,357 (33.4)	53,955 (14.0)	30,524 (7.9)	21,647	▲ 8,877	38,877	5.8	▲ 2.4
200～500トン未満	661,100	691,634	217,837 (31.5)	124,323 (18.0)	48,603 (7.0)	18,069	▲ 30,534	59,729	2.7	▲ 4.6
500トン以上	2,048,213	2,271,091	626,757 (27.6)	399,752 (17.6)	250,057 (11.0)	27,179	▲ 222,878	156,609	1.3	▲ 10.9

資料：農林水産省「漁業経営統計調査報告」に基づき水産庁で作成

注：1) トン数階層は、経営体が使用した動力漁船の合計トン数である。

2) 漁労支出＝漁労売上原価＋漁労販売費及び一般管理費

3) 漁労利益＝漁労収入－漁労支出

4) 売上利益率＝(漁労利益÷漁労収入)×100

5) 表頭の()内は、単位を除き、「漁業経営統計調査報告」の会社経営体調査の項目名である。

6) 表中の()内は、漁労支出の構成割合(%)である。



4-4 会社経営体（漁船漁業）の財務状況等の推移

（単位：千円）

項目		平成25年度 (2013)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)
規模	使用動力船総トン数（トン）	213.8	218.2	223.1	221.3	220.8	223.2
	最盛期の従事者数（人）	20.0	19.2	19.2	19.0	18.5	19.1
	漁獲量（t）	1,523	1,846	1,879	1,753	1,579	1,553
漁業損益	漁労収入（漁労売上高）	281,446	295,549	292,934	273,225	300,006	354,046
	漁労支出	300,050	329,994	335,051	329,340	348,241	386,782
	雇用労賃（労務費）	89,355	101,204	102,874	101,491	102,382	115,024
	漁船・漁具費	13,778	17,046	17,146	16,994	15,517	18,445
	油費	61,745	54,110	46,433	45,402	55,608	62,661
	販売手数料	11,889	13,859	13,497	12,468	12,622	15,320
	その他の漁労支出	96,713	110,956	116,457	116,905	120,033	136,181
	減価償却費	26,570	32,819	38,644	36,080	42,079	39,151
	漁労利益	▲18,604	▲34,445	▲42,117	▲56,115	▲48,235	▲32,736
	経常利益	1,698	2,926	3,929	7,611	22,072	33,109
財産	償却前経常利益	28,268	35,745	42,573	43,691	64,151	72,260
	総資産（負債・純資産）	405,633	456,071	470,076	483,563	484,937	515,368
	固定資産	191,265	236,018	243,268	261,215	241,710	244,024
	流動資産	212,630	218,994	225,773	221,617	242,957	271,112
	負債	358,722	332,280	355,651	372,699	367,784	368,710
	固定負債	191,032	193,107	211,787	220,260	219,636	208,758
	流動負債	167,690	139,173	143,864	152,439	148,148	159,952
	自己資本	46,911	123,791	114,425	110,864	117,153	146,658
分析指標	売上高利益率（％）	0.6	1.0	1.3	2.8	7.4	9.4
	売上高償却前利益率（％）	10.0	12.1	14.5	16.0	21.4	20.4
	1人当たり労賃	4,468	5,271	5,358	5,342	5,534	6,022
	1人当たり売上高	14,072	15,393	15,257	14,380	16,217	18,536
	固定資産比率（％）	47.2	51.8	51.8	54.0	49.8	47.3
	固定比率（％）	407.7	190.7	212.6	235.6	206.3	166.4
	流動比率（％）	126.8	157.4	156.9	145.4	164.0	169.5
	自己資本比率（％）	11.6	27.1	24.3	22.9	24.2	28.5
	総資本経常利益率（％）	0.4	0.6	0.8	1.6	4.6	6.4
	総資本回転率（回）	0.8	0.8	0.8	0.7	0.8	0.9

資料：農林水産省「漁業経営統計調査報告」に基づき水産庁で作成

注：1）漁労支出＝漁労売上原価＋漁労販売費及び一般管理費

2）漁労利益＝漁労収入－漁労支出

3）経常利益＝漁労利益＋漁労外売上高－（漁労外売上原価＋漁労外販売費及び一般管理費）＋営業外収益－営業外費用

4）償却前経常利益＝経常利益＋減価償却費

5）売上高利益率＝（経常利益÷漁労収入）×100

6）売上高償却前利益率＝（償却前経常利益÷漁労収入）×100

7）1人当たり労賃＝雇用労賃÷最盛期の従事者数

8）1人当たり売上高＝漁労収入÷最盛期の従事者数

9）固定資産比率＝（固定資産÷負債・純資産合計）×100

10）固定比率＝（固定資産÷自己資本）×100

11）流動比率＝（流動資産÷流動負債）×100

12）自己資本比率＝（自己資本÷負債・純資産合計）×100

13）総資本経常利益率＝（経常利益÷負債・純資産合計）×100

14）総資本回転率＝売上高合計÷負債・純資産合計

15）（ ）内は、単位及び年度を除き、「漁業経営統計調査報告」の項目名。

4-5 沿岸及び沖合・遠洋漁業別就業者数の推移

(単位：人)

	平成25年 (2013)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)	
							令和5/平成25年 (2023/2013)	令和5/4年 (2023/2022)
計	180,985	144,740	135,660	129,320	123,100	121,389	▲ 32.9	▲ 1.4
自家漁業のみ (うち女性)	109,247 (19,823)	80,290 (13,500)	75,810 (12,310)	71,830 (11,880)	67,720 (11,140)	68,460 (9,238)	▲ 37.3 ▲ (53.4)	1.1 ▲ (17.1)
うち 沿岸漁業就業者 (うち女性)	106,888 (19,667)	78,520 (13,470)	73,980 (12,260)	70,000 (11,840)	65,910 (11,100)	66,148 (9,103)	▲ 38.1 ▲ (53.7)	0.4 ▲ (18.0)
うち沖合・ 遠洋漁業就業者 (うち女性)	2,359 (156)	1,770 (30)	1,840 (40)	1,830 (40)	1,820 (40)	2,312 (135)	▲ 2.0 ▲ (13.5)	27.0 (237.5)
漁業雇われ (うち女性)	71,738 (4,045)	64,450 (3,690)	59,850 (3,220)	57,500 (2,520)	55,370 (2,360)	44,873 (2,181)	▲ 37.4 ▲ (46.1)	19.0 ▲ (7.6)

資料：農林水産省「漁業センサス」(平成25(2013)及び令和5(2023)年)、及び「漁業構造動態調査」(組替集計)(それ以外の年)

注：1) 漁業就業者とは、満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に30日以上従事した者をいう。

2) 自家漁業のみとは、漁業就業者のうち、自家漁業のみに従事し、共同経営の漁業又は雇われての漁業には従事していない者をいう(漁業以外の仕事に従事したか否かは問わない)。

3) 漁業雇われとは、漁業就業者のうち、「個人経営体の自家漁業のみ」以外の者をいう(漁業以外の仕事に従事したか否かは問わない)。

4) 沿岸漁業就業者とは、平成25(2013)年は、漁船非使用漁業、10トン未満の漁船(無動力漁船及び船外機付漁船を含む。)を使用する漁業、定置網漁業及び海面養殖業に従事した漁業就業者をいう。令和元(2019)年以降の沿岸漁業就業者は、漁船非使用漁業、使用した漁船(無動力漁船及び船外機付漁船を含む。)の最も大きなものが10トン未満であった漁業経営体に属する就業者並びに海上作業従事日数が最も多かった漁業種類が定置網漁業及び海面養殖業である漁業就業者をいう。

5) 沖合・遠洋漁業就業者とは、沿岸漁業就業者以外の漁業就業者をいう。

4-6 新規漁業就業者数の推移

	平成25年度 (2013)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)
新規漁業就業者数(人)	1,790	1,729	1,707	1,744	1,691	1,733
新規学卒就業者(%)	23.7	22.9	25.4	24.0	21.5	23.9
離職転入者(%)	65.9	65.4	67.1	67.7	71.5	76.1

資料：都道府県が実施している新規漁業就業者に関する調査から水産庁で推計

注：1) 新規学卒就業者は、学校等を卒業し他産業に主として従事することなく当該年次に新たに漁業に就業した者である。

2) 離職転入者は、他産業に主として従事していた者で当該年次に新たに漁業に主として従事した者である。

3) 新規学卒就業者及び離職転入者の比率は、新規漁業就業者のうち回答のあった者における割合である。

4-7 我が国の漁船勢力の推移

(単位：隻)

	昭和43年 (1968)	53 (1978)	63 (1988)	平成10 (1998)	20 (2008)	30 (2018)	令和5 (2023)
計	345,606	320,972	293,934	236,484	185,465	132,201	109,283
無動力漁船	95,701	30,474	16,815	7,840	5,327	3,080	2,439
船外機付漁船	74,115	111,860	114,914	98,109	81,076	59,201	47,938
動力漁船	175,790	178,638	162,205	130,535	99,062	69,920	58,906

資料：農林水産省「漁業センサス」

注：海面漁業で過去1年間に、自営漁業のために使用されたものであって、調査日時点に保有しているもの。



5 漁 村

5-1 漁港数の推移

(単位：港)

		平成26年 (2014)	令和4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)
漁 港 数		2,909	2,780	2,777	2,774
第1種	その利用範囲が地元の漁業を主とするもの。	2,140	2,003	2,039	2,037
第2種	その利用範囲が第1種漁港よりも広く、 第3種漁港に属しないもの。	517	525	525	524
第3種	その利用範囲が全国的なもの。	101	101	101	101
特定第3種	第3種漁港のうち水産業の振興上特に重要な漁港で政令で定めるもの。	13	13	13	13
第4種	離島その他辺地において漁場の開発又は漁船の避難上特に必要なもの。	99	99	99	99

資料：水産庁調べ

注：各年4月1日時点の漁港数。

5-2 漁港登録漁船隻数の推移

(単位：隻)

	平成24年 (2012)	令和2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)
漁港登録動力漁船隻数	183,382	152,473	148,543	144,514

資料：水産庁調べ

注：各年12月31日時点の隻数。

6 水産物の栄養

1人1日当たりの食品群別栄養素等摂取量（令和5（2023）年）

	摂取量 (g)	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	カリウム (mg)	カルシウム (mg)	マグネシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンD (μg)	ビタミンE (mg)	ビタミンB ₁₂ (μg)
総摂取量	1,913.3	1,877.5	70.4	60.9	2,223.8	488.9	239.5	7.3	6.2	6.7	5.3
うち魚介類	58.4	92.6	11.2	4.3	165.5	31.0	17.7	0.6	4.6	0.8	3.3
うち肉 類	107.1	239.2	18.5	17.1	274.3	5.9	20.1	0.8	0.2	0.3	0.8
うち卵 類	40.2	60.8	5.1	4.0	51.9	20.5	4.4	0.7	0.7	0.4	0.4
うち乳 類	127.4	103.0	5.0	5.1	191.1	160.1	14.9	0.0	0.2	0.1	0.4
魚介類からの 摂取量の割合	3.1%	4.9%	15.9%	7.1%	7.4%	6.3%	7.4%	8.2%	74.2%	11.9%	62.3%

資料：厚生労働省「国民健康・栄養調査」（令和5（2023）年）